OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	中国の人文・社会科学系評価体制に関する調査研究
Author(s)	姚, 馨
Citation	大阪大学高等教育研究. 2024, 12, p. 121-125
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/94852
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

大阪大学高等教育研究　12（2024），121 − 125

【資　　料】

中国の人文・社会科学系評価体制に関する調査研究

姚　馨[※1]

A Study on the Evaluation System in China's Humanities and Social Sciences: The Role of Citation Index Databases

YAO Xin[※1]

論文の掲載先や引用数などの指標は，学術研究の品質保証や研究者の客観的な評価に重要な役割を果たしているため，多くの問題点が指摘されながらも，論文引用索引データベースは世界的に広く利用されている．一方，人文・社会科学系の研究評価において，非英語圏の多くの国では論文引用索引データベースの整備が未解決のままである．これに対し，中国では人文・社会科学系の論文引用索引データベースが早期に整備され，大学の評価体制の標準化に寄与している．本調査では，中国の人文・社会科学系の研究者評価における引用索引データベースの活用事例を調査し，その影響や発展について検証する．

キーワード：論文引用索引，人文・社会科学系，研究評価

Keywords：Journal article citation index, Humanities and social sciences, Research evaluation

1. はじめに

研究者や学術機関の研究成果を測る一般的な指標としては，論文の掲載先や引用数，研究助成金の取得，学術著書の出版，会議での研究発表や招待講演，学術委員会への参加などが挙げられる．この中でも特に論文は最も重要な指標として認識され，世界中の学術組織や，ElsevierやClarivateなどの民間会社が論文の引用索引データベースなどを開発してきた．

論文をはじめとするこれらの評価指標は，学術研究の品質を保証し，研究者のキャリアや研究成果を客観的に評価するために重要な役割を果たしている．しかしながら，これらの指標には多くの問題点が指摘されている．特に，大学の人文・社会科学系の評価においては，日本を含む英語を母語または公用語としない多くの国では，論文引用索引データベースの整備問題が未だに不十分であり，「計量学的な評価で依拠すべきデータの信頼性がそもそも確保できていない現状がある」とされている（標葉，2017）．これにより，非英語圏の研究者や特定の学術分野における研究成果が適切に評価されず，不公平な評価や偏りが生じる可能性がある．また，論文以外の重要な成果や寄与が適切に評価されないケースも存在する（標葉，2017；林，2018；後藤2018）．このため，より包括的かつ多様な評価基準の導入が求められており，国際的な議論や取り組みが行われてきた．

一方，中国の人文・社会科学系の引用索引データベースの早期整備は，自国の大学における人文・社会科学系評価体制の標準化を促し（Qian et al., 2020），さらに近

所　属：[※1]大阪大学国際教育交流センター
Affiliation：[※1]Center for International Education and Exchange, Osaka University
連絡先：yao.xin.ciee@osaka-u.ac.jp（姚　馨）

年の中国の世界大学ランキングでの躍進とも密接に関連していると考えられる（Shu et al., 2022）．本調査では，南京大学中国社会科学研究評価センターが運営する人文・社会科学系の論文引用索引データベースと，データベースを用いた研究評価の具体例として，中国教育部（日本の文部科学省相当）の直属重点大学である，総合大学として30000人以上の学生を有している陝西師範大学の教員評価基準を研究の対象としている．それぞれが公開する資料を精査し，その結果をまとめ，翻訳した後，陝西師範大学のテニュア教員へのインタビューを取り入れながら，以下の順序で中国の人文・社会科学系の評価体制を説明する：まずは中国の主要ジャーナルデータベース，次に南京大学の人文・社会科学系索引データベース，そして最後にこれらのデータベースが実際の大学における教員評価方法に与える影響について述べる．これにより，中国の人文・社会科学評価体制の概要が明らかにされ，その影響や発展についても論じる．

2. 中国の主要ジャーナルデータベース

2022年12月31日現在，中国では，複数のジャーナルデータベース（論文引用索引またはジャーナル総覧）が存在する．大学によって使用されるデータベースは異なるが，一般的には学術ジャーナルが以下のいずれかの主要データベースに収録されると，「核心ジャーナル」と呼ばれ，二つ以上のデータベースに掲載されると「ダブル核心ジャーナル」となり，教員や研究機関の研究成果評価に大きな影響を与える．

この中で，「中国社会科学引用索引」は中国教育部の「重大プロジェクト」であり，北京大学，清華大学，中国科学院等中国トップレベルの大学で導入されている[1]．また，「中国科学引用索引データベース」は中国教育部の学科評価，中国国家自然科学基金委員会の人材や助成課題評価，中国科学院院士の選定等に用いられている[2]．そのため，この二つは特に権威のあるデータベースとされている．以下に，南京大学が運営する人文・社会科学系専用のデータベースである「中国社会科学引用索引」について説明する．

3. 中国社会科学引用索引

3.1 中国社会科学引用索引（CSSCI）の歴史および影響力

「中国社会科学引用索引」（Chinese Social Sciences Citation Index，以下CSSCI）は，南京大学中国社会科学研究評価センターによって開発されたデータベースであり，中国の人文・社会科学分野における重要な研究論文や学術雑誌の引用情報を収録している．当センターの紹介によると[1]，このデータベースは1998年に南京大学で開発が開始され，翌年の1999年には中国教育部（日本の文部科学省相当）の重大プロジェクトに認定された．2000年には「南京大学中国社会科学研究評価センター」が設立され，2004年には全国哲学・社会科学企画室に国の重点研究プロジェクトとして認定された．

CSSCIは2022年度現在，全国2700以上の人文・社会科学ジャーナルの中から，一定の編集基準に準拠して，学術価値の高い25領域の約500以上のジャーナルを選定し，収録している．また，100万を超える文献と600万以上の引用文献がデータベースに収められている[3, 4]．

CSSCIは，中国国内外の研究者にとって重要な情報源であり，人文・社会科学の研究や教育において重要な役割を果たしている．このデータベースは論文等の引用情報を提供することに加えて，研究者や大学における評価指標としても重要な役割を担っている．論文がCSSCI収録誌に掲載されること自体が研究成果や学術的評価において一定の信頼性や権威性を示す要素となっている．また，CSSCIは，ジャーナルの引用頻度，インパクトファクター，最新文献指数，地理的分布，引用半減期など，さまざまな定量的指標の分析を通じて，ジャーナルの評価，運営，原稿選定などに定量的根拠を与えることができる．

表1　中国の主要論文引用索引データベース

運営者	データベース名（括弧内は日本語訳）	対象分野
北京大学図書館	中文核心期刊要目总览（中国語核心ジャーナル総覧）	全分野
南京大学	中文社会科学引文索引（中国社会科学引用索引）	人文・社会科学
中国科学技術情報研究所	中国科技论文统计源期刊（中国科学技術論文統計源ジャーナル）	自然科学
中国社会科学院文献情報センター	中国人文社会科学核心期刊要览（中国人文社会科学核心ジャーナル要覧）	人文・社会科学
中国科学院文献情報センター	中国科学引文数据库（中国科学引用索引データベース）	自然科学
中国人文社会科学学会誌学会	中国人文社科学报核心期刊（中国人文社会科学学会誌核心ジャーナル）	人文・社会科学

中国教育部はCSSCIデータベースを高等教育機関や拠点の評価，研究成果の評価，競争的資金プロジェクトの審査，科学技術政策の策定，人材育成などの重要な評価指標として活用している．また，CSSCIは現在，国家図書館，中国社会科学院，北京大学，清華大学など100以上の機関で購入・利用されており，大学の学科成果の評価や研究者の評価などにおいて重要な基準として使用されている．

3.2 収録ジャーナルなどの選考基準

2001年，中国教育部の指導下に「南京大学中国社会科学引用索引指導委員会」が設立された．この委員会は約15大学からの科研・管理の専門家からなり，委員会規則の策定・修正や中期・長期研究発展計画の審議を行っている．また，CSSCIシステムの開発について指導し，CSSCI収録ジャーナルの審議や重要なプレスリリースの審議も行っている．さらに，全国人文・社会科学系研究評価領域の重要な学術活動のコーディネートも担当している．

データベース収録ジャーナルの審査は2年ごとに行われ，指導委員会と各分野の専門家が以下の基本原則に基づいてジャーナルを選考する[5]．

(1) 主に人文社会科学分野の学術論文や学術総説などの原著文章を掲載する中国語の学術ジャーナルであること．
(2) 中国本土で出版されるジャーナルにはCN番号，香港，マカオ，台湾，海外で出版されるジャーナルにはISSN番号，学術論文集にはISBN番号を持つこと．
(3) 定められたサイクルに沿って出版され，定期刊行物の編集・出版基準に則り，文献情報が完全で標準化されていること．

4. CSSCIを用いた人文・社会科学系評価体制

4.1 論文掲載ジャーナルの格付け

中国教育部のデータによると，2021年10月現在，中国（香港とマカオを除く）には1270校の四年制大学が存在している．各大学は地域全体の教育水準や大学の特長に応じて，独自の評価システムを設定し，研究者の評価などに活用している．評価基準の中でも，学術論文に関する指標では，多くの場合，論文が掲載されるジャーナルのランク付けが行われる．また，自然科学系と人文・社会科学系では，それぞれ異なる基準が使用される．一例として，陝西師範大学のジャーナル認定基準を以下に説明する．

表2 陝西師範大学の学術ジャーナル分類（自然科学系）[6]

ランク	基準
特級	Web of Science: Science Citation Index収録ジャーナル，『中国科学』
権威	《物理学报》など12種の中国語ジャーナル
核心	・Ei Compendex収録ジャーナル ・中国科学引用索引データベース収録のコアジャーナル ・Web of Science: Conference Proceedings Citation Indexの収録の会議録
重要	・中国科学技術論文統計源ジャーナル ・以上のデータベースに含まれていない海外ジャーナル
一般	・国内外に発行される学術ジャーナルで，上記に含まれないもの ・上記ジャーナルの増刊など，または公刊された論文集

表3 陝西師範大学の学術ジャーナル分類（人文・社会科学系）[7]

ランク	基準
権威	CSSCI 収録ジャーナルで権威あるものとして認定された70誌
核心	CSSCI 収録ジャーナル（権威ジャーナルを除く）
重要	CSSCI収録ジャーナル以外で，一定の条件を満たしもの

大学の各研究科は，自身の分野や特長，研究力，研究者のレベルなどを総合的に考慮し，各ランクにジャーナルを分類する．それぞれのジャーナルランクには点数が割り当てられ，一本の論文がその中に掲載されることで点数が加算される．大学や研究科のレベルによっては，例示されたものと異なる基準で評価用のジャーナルを指定する場合，またはランクの数を減らしたり増やしたりする場合もある．このようなジャーナル分類システムを活用することにより，論文の作成言語に関係なく，研究者を評価することが可能となる．

4.2 研究者の評価

以上の論文掲載ジャーナルの分類基準に加えて，研究者の評価基準としては，担当する研究プロジェクトやその他の研究成果，受賞歴も考慮される．たとえば，陝西師範大学では，外国語研究を行う場合，翻訳作品も論文と同様に研究成果として評価され，評価の際に加点されることがある．また，競争的な研究資金の獲得や教科書の編纂などのプロジェクトを担当していることも研究成果として認められる．

陝西師範大学では，教員は「教学・科研タイプ」，「教学タイプ」，「科研タイプ」の3つのタイプに分けられる．その中でも最も一般的なのは「教学・科研タイプ」であるため，人文・社会科学系の同タイプの講師が准教授に昇進するための科研成果に関する条件（学位などの一般条件は除く）を例に，評価の仕組みを説明する[8]．

必要な条件としては，所属する研究科が指定する核心ジャーナルにおいて学術論文を5本以上発表することが求められる．そのうち権威ジャーナルでの論文は2本以上でなければならない．さらに，研究と教育の両立を重視しているため，発表した論文の中には当該分野の教授法に関する論文も含まれている必要がある．

また，必要条件以外に，以下のいずれか1つ以上を満たす必要がある．

・専門書籍または独自の翻訳作品を出版すること
・国の通用教材などの編纂に参加し，本人が執筆した部分が5万字以上であること
・省（日本の都道府県に相当）レベル以上の科研プロジェクトに研究代表者または主たる分担者として参加した経験が1件以上あること，または市レベルの科研プロジェクトの主任を務めた経験が1件以上あること
・省レベル以上の科研成果の受賞経験が1件以上あること（参加者として）または市レベルの科研成果の受賞経験が1件以上あること

このように，陝西師範大学だけでなく，中国の多くの大学では，CSSCIなどのデータベースを活用して，論文掲載ジャーナルの格付けや，担当プロジェクト，受賞歴，その他の研究成果などを定量化（通常は点数制）することで，教員の採用，昇進，評価が行われている．特に，人文・社会科学系の場合，CSSCI収録ジャーナルで掲載された論文の総数は大学自体の評価にも大きな影響を与え，中国国内の大学ランキングの重要基準の一つとなっている．

中国の大学では，人文・社会科学系の研究促進のために様々な取り組みが行われている．例えば，陝西師範大学では「社会科学処」という部局が設置されており，人文・社会科学系各学部・研究科の管理，指導，中長期計画の設定，評価，プロジェクト管理，人材育成，研究推進などを担当している．また，一部の大学では，核心ジャーナルや海外有名ジャーナルでの論文発表を奨励するために奨励金が設けられている．

5. おわりに

日本では，英語論文のみが評価される，または英語以外の言語で行われた優れた研究や学術活動が適切に評価されない，さらに論文以外の研究成果の評価基準が明確でないことが課題とされてきた．一方，中国ではデータベースを使用して論文や研究成果を量化する方法が一般的であり，このアプローチにより一部の課題が解決されているように見えるため，参考の価値はある．しかし，一部の研究者や教育関係者は，このような量化手法にも限界があると指摘している．量化された評価によって，研究の質や多様性が損なわれる可能性があり，さらに，研究成果の量化に偏りすぎると，教育や人文・社会科学の領域における研究の本質的な価値や影響力を見落とす可能性も無視できない．

中国でもこれらの問題が重視され，2020年2月に，中国の科学技術部（日本の旧科学技術庁にあたる），財政部（財務省にあたる）が共同で「科学技術評価における「論文至上」傾向を廃止するための若干措置（試行）」[9]を発表した．また教育部，科学技術部も共同で大学等を対象とした「高等教育機関におけるSCI論文関連指標を規制し，正しい評価の傾向を確立するための若干意見」[10]を発表した．この政策は，大学等の間に蔓延している論文の質より量を重視，論文のみを重視，研究者の負担増，SCIに基づいた資源配分等の研究者・研究機関評価における論文至上主義の悪影響を無くすことを目的としている．同時に，当局のもう一つの狙いは，研究者の間の「海外ジャーナルのみを重視，国内ジャーナルを軽視」する傾向の是正により，自国の優秀ジャーナルの育成や年々増えている海外ジャーナルへの購読料，オープンアクセス掲載料の流出対策に繋がることにある．これらの政策改革がどのように中国大学の評価体制を変えるかについて，今後さらなる研究が必要と思われる．

また，本研究では，具体例として陝西師範大学を取り上げているが，中国全体を見ると地域間の教育格差が存在し，また大学のレベルによっては，研究者の評価体制やそのために使用される引用索引データベースにも差異があると考えられる．したがって，より全体的な視点からの理解を深めるためには，異なる地域や規模の大学に対する追加調査が必要となる．

終わりに，日本でも研究成果の多様性を尊重した評価方法の見直しが必要であり，そのためには中国の制度を参考にして日本語の論文データベースを整備することや，教育，社会貢献活動，学際的な研究成果などへの適

切な評価手法の開発が急務となっている．これにより，より包括的で公平な評価体制が整い，研究者の多様な成果が適切に評価されることが期待される．今後，これらの取り組みが進められることで，日本の研究環境がさらに発展し，国際的な競争力を高めることができるだろう．

受付2023.9.29／受理2024.1.12

利益相反の開示
論文に関して，開示すべき利益相反関連事項はない．

参考文献

Fei Shu, Sichen Liu & Vincent Larivière（2022）.「China's Research Evaluation Reform: What are the Consequences for Global Science?」『Minerva』，60, pages329–347.（2023年12月8日最終アクセス）. https://link.springer.com/article/10.1007/s11024-022-09468-7

Junxi Qian, Zhenjie Yuan, Jie Li & Hong Zhu（2020）.「Science Citation Index（SCI）and scientific evaluation system in China」『Humanities and Social Sciences Communications』，7 Article number: 108.（2023年12月8日最終アクセス）. https://www.nature.com/articles/s41599-023-02433-z

後藤真（2018）.「研究の量的評価は人文学に対して可能なのか―人間文化研究機構の試み」『学術的動向』，23（10），42–49. https://www.jstage.jst.go.jp/article/tits/23/10/23_10_42/_article/-char/ja

林隆之（2018）.「大学評価の現場における人文・社会科学の研究評価の現状」『学術的動向』，23（10），16–23. https://www.jstage.jst.go.jp/article/tits/23/10/23_10_16/_article/-char/ja

標葉隆馬.（2017）.「人文・社会科学を巡る研究評価の現在と課題」『科学・技術・社会年報』，26, 1–39. https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjsts/26/0/26_1/_article/-char/ja/

中国語資料

［1］ 南京大学中国社会科学研究評価センター．*南京大学中国社会科学研究评价中心简介（南京大学中国社会科学研究評価センター概要）*．（2022年9月16日最終アクセス）. https://cssrac.nju.edu.cn/gywm/zxjj/index.html

［2］ 中国科学院文献情報センター．*中国科学引文数据库（Chinese Science Citation Database）（中国科学引用索引データベース（Chinese Science Citation Database））*．（2023年12月11日最終アクセス）. http://sciencechina.cn/index_more1.jsp

［3］ 南京大学中国社会科学研究評価センター（2022）．*读懂CSSCI和CSCD（CSSCIとCSCDを読み解く）*．（2022年9月16日最終アクセス）. https://cssrac.nju.edu.cn/tjzl/20220627/i224211.html

［4］ 南京大学中国社会科学研究評価センター（2021）．*中文社会科学引文索引（CSSCI）来源期刊目录（2021-2022）（中国社会科学引用索引（CSSCI）ソースジャーナルリスト（2021-2022））*．（2022年6月3日最終アクセス）. https://cssrac.nju.edu.cn/cpzx/zwshkxywsy/20210425/i198393.html

［5］ 南京大学中国社会科学研究評価センター（2022）．*《中文社会科学引文索引（CSSCI）》来源期刊（集刊）遴选办法（修订稿）（「中国社会科学引用索引（CSSCI）」ソースジャーナル（論文集）選定実施方針（修訂版））*．（2023年12月11日最終アクセス）. https://cssrac.nju.edu.cn/gywm/lxbz/20230718/i249257.html

［6］ 陕西师范大学科学技術処（2020）．*陕西师范大学科技论文级别认定办法（陕西師範大学科学技術論文ランク認定方法）*．（2021年12月9日最終アクセス）. http://kjc.snnu.edu.cn/info/1096/8473.htm

［7］ 陕西师范大学社会科学処（2010）．*陕西师范大学人文社会科学学术论文级别认定办法（陕西師範大学人文社会科学学術論文ランク認定方法）*．（2021年12月9日最終アクセス）. https://skc.snnu.edu.cn/info/1024/2393.htm

［8］ 陕西师范大学（2022）．*陕西师范大学2022年专业技术职务任职资格评审工作安排意见（陕西師範大学2022年度専門職・技術職の資格評価に関する取り決め）*．（2022年12月6日最終アクセス）. http://www.snnu.edu.cn/info/1015/29884.htm?tdsourcetag=s_pcqq_aiomsg

［9］ 中華人民共和国科学技術部（2020）．*关于破除科技评价中"唯论文"不良导向的若干措施（试行）（科学技術評価における「論文至上」傾向を廃止するための若干措置（試行））*．（2020年6月23日最終アクセス）. https://www.most.gov.cn/xxgk/xinxifenlei/fdzdgknr/fgzc/gfxwj/gfxwj2020/202002/t20200223_151781.html

［10］ 中華人民共和国中央人民政府（2020）．*关于规范高等学校SCI论文相关指标使用 树立正确评价导向的若干意见（高等教育機関におけるSCI論文関連指標を規制し，正しい評価の傾向を確立するための若干意見）*．（2020年6月23日最終アクセス）. http://www.gov.cn/zhengce/zhengceku/2020-03/03/content_5486229.htm